

平成26年度当初予算 予算要求シート

整理番号	38 - 005	マスタープラン 3つの挑戦	マスタープラン 施策番号	3 - 4	局・課名	教育委員会事務局・学校総務課
区分	新規・拡充					(単位 千円)

事業名	中学校管理運営事業(学校教育部)		平成24年度決算額	平成25年度予算額	平成26年度要求額
事業費			451,323	338,525	364,355
関連事業		事業期間	H ~ H	全体事業費	
事業目的	今年度要求のポイント 指導上、保健衛生上及び安全上必要な種類、数量の校具や教具を購入したり、改善したりできる予算を要求する。特に教育委員会が進める重点項目である学校ICT整備事業の推進、生徒が安全に安心して学校生活を送ることができる学校環境の整備、総合的な学力の育成について、学校における運用面を支えるために必要な経費を適切に予算要求する。				
事業内容	主な要求内容 (単位：千円)				
学校教育活動に必要な教材や教具、校具の購入及び修繕など ○主な内容 ・学校で使用する消耗品の購入、備品の購入及び修繕 ・学校図書館等の図書購入 ・教材の購入及び修繕 ・学校教育活動で使用する帳票等の印刷製本 ・教員の教科用図書及び指導書の購入 ・学校教育活動に必要な設備の維持管理		項目	25年度予算	26年度要求額	内容・積算等
		○学級需用費	278,555	300,212	・一クラスあたりの単価392,089円
		○学級需用費以外	59,970	64,143	・自転車安全整備にかかる手数料 および家電リサイクル商品の回収処理料金、 デジタルテレビ一式修繕費用を 新たに要求。
		その他			
		合計	338,525	364,355	
スケジュール(経過及び今後展開)			その他 特記事項		
【経過(～25年度)】 学校教育活動を支える基盤となる予算であるが、必要と考える水準に達していない。		【26年度】 安全安心のための経費等必須となる予算を確保しつつ、学習環境及び教育内容の更なる充実や学力向上の取り組みを推進する。	【今後(27年度～)】 学習環境及び教育内容の変化に応じた予算内容及び構成をはかり、本市の学力向上に向けた取組に柔軟に対応する。		
			平成25年度から本事業に関連する人件費コストを縮減すべく、学校総務課所管事務の一部を総務事務センターに移管した。		